Panasonic

パソコン接続ガイド

デジタルカメラ

本書では、本機とパソコンの接続や、付属のソフトウェアの紹介をしています。

目次

はじめに

準備

PHOTOfunSTUDIO を使う

その他

VQC8613

付属のソフトウェア
PHOTOfunSTUDIO のご紹介

デジタルカメラには、画像管理ソフト PHOTOfunSTUDIO が付属しています。
PHOTOfunSTUDIO は画像を取り込んだり、分類して整理したりする画像管理機能だけでなく、加工や画像補正、動画の編集といった編集機能も持っています。
デジタルカメラの楽しさ広げる PHOTOfunSTUDIO を、ぜひご活用ください。

パソコンに取り込み

デジタルカメラから画像を取り込みます。**詳しくは 11 ページをお読みください。**

個人認証

あらかじめ登録した顔画像を基に、画像を顔別に自動分類できます。

スライドショー

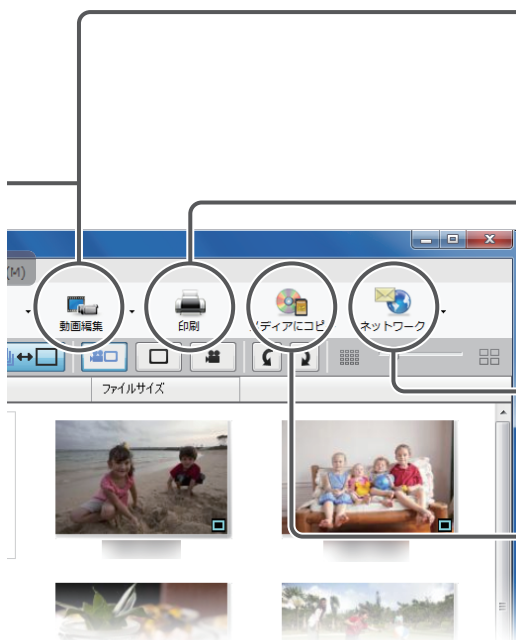
画像をスライドショーにして再生します。

ショートムービーストーリー

写真や動画から好きなものを選んで、数分のビデオ作品に仕上げることができます。

表示スタイル

画面の表示スタイルを選べます。

[12 カレンダー]：年、月、日ごとの画像が一覧表示されます。
[フォルダ]：フォルダーごとの画像が一覧表示されます。
[地名]：地名ごとの画像が一覧表示されます。

詳しい説明は、**PHOTOfunSTUDIO 取扱説明書**（PDF ファイル）をご覧ください。

- 取扱説明書を見るためには、Adobe Acrobat Reader 5.0以降、またはAdobe Reader 7.0 以降が必要です。お使いのパソコンに Adobe Reader が標準で搭載されていない場合は、下記のサイトからダウンロードしてインストールしてください。
  http://get.adobe.com/reader/otherversions

始めにお読みください

- 動作環境を満たしていても、一部ご使用になれないパソコンがあります。
- Windowsパソコンを使用する場合、MS Pゴシックフォント、MSゴシックフォントがシステムにインストールされていないと文字が正しく表示されません。インストールされていない場合は、Windowsの説明書を参照してフォントをインストールしてください。
- ご使用のパソコンの使用環境などにより、本書の説明内容・画面と実際の内容・画面が一致しないことがあります。あらかじめご了承ください。
- 本書の内容に関しましては、事前に予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容の一部またはすべてを無断転載することを禁止します。
- 本書での Windows の操作説明は、Windows 7 での手順および画面を使用しております。
- 本書では SDXCメモリーカード、SDHCメモリーカード、SDメモリーカード（内蔵メモリーも含めて）を「カード」と記載しています。
- 本書では「PHOTOfunSTUDIO 6.5 BD Edition」を「PHOTOfunSTUDIO」と記載しています。
- **PHOTOfunSTUDIO は Mac では使えません。**対応する OS について詳しくは、5 ページの「PHOTOfunSTUDIO の動作環境」をご覧ください。
- 本書で使用するイラストはイメージです。

SDXCメモリーカードにパソコンが対応していない場合、フォーマットを促すメッセージが表示されることがあります。（撮影した画像が消去されますので、フォーマットしないでください）
カードを認識しない場合は、下記のサポートサイトをご覧ください。

http://panasonic.jp/support/sd_w/

PHOTOfunSTUDIO の動作環境

■ PHOTOfunSTUDIO 6.5 BD Edition

対応パソコン	Windows® 7 の場合:Intel® Pentium® Ⅲ 1 GHz 以上のCPU（互換CPUを含む）を搭載したIBM® PC/AT互換機 Windows Vista® の場合：Intel® Pentium® Ⅲ 800 MHz 以上のCPU（互換CPUを含む）を搭載したIBM® PC/AT互換機 Windows® XPの場合：Intel® Pentium® Ⅲ 500 MHz以上のCPU（互換CPUを含む）を搭載したIBM® PC/AT互換機 **ショートムービーストーリー作成機能ご利用時の推奨環境** Intel® Core™ 2 Quad 2.6 GHz 以上 ビデオメモリ256 MB 以上 ● お使いのパソコン環境や、再生する画像、切り替え効果によっては、再生時にコマ落ちや色落ちが発生したり、動画がスムーズに再生されない場合があります。 **AVCHD/AVCHD Lite/MP4 動画機能ご利用時の推奨環境** 動画再生時：Intel® Core™ 2 Duo 2.16 GHz/ Pentium® D 3.2 GHz 以上 動画編集時：Intel® Core™ 2 Quad 2.6 GHz 以上 **AVCHD Progressive の再生・編集機能ご利用時の推奨環境** Intel® Core™ i7 2.8 GHz 以上 **AVCHD/AVCHD Lite/MP4動画機能ご利用時の最低環境（2 フレーム / 秒の再生ができる環境）** Intel® Pentium® Ⅲ 1 GHz 以上
対応OS	プリインストールされた各日本語版 Microsoft® Windows® 7（32 bit）Starter　およびSP1 Microsoft® Windows® 7（32 bit/64 bit）Home Basic/ Home Premium/Professional/Ultimate　およびSP1 Microsoft® Windows Vista®（32 bit）Home Basic/ Home Premium/Business/Ultimate　およびSP1/SP2 Microsoft® Windows® XP（32 bit）Home Edition/ Professional SP2/SP3

PHOTOfunSTUDIO の動作環境（続き）

<table>
<tr><td rowspan="3">ディスプレイ</td><td>High Color（16 bit）以上（32 bit以上を推奨）
デスクトップ領域1024×768以上（1920× 1080以上を推奨）</td></tr>
<tr><td>Windows® 7/Windows Vista® の場合：DirectX® 10に対応したビデオカード
Windows® XPの場合：DirectX® 9.0cに対応したビデオカード</td></tr>
<tr><td>DirectDraw®のオーバーレイに対応
PCI Express™ ×16対応を推奨
ビデオメモリ256 MB 以上を推奨
Direct3D アクセラレータ：使用可能</td></tr>
<tr><td>搭載メモリ</td><td>Windows® 7 の場合：1 GB以上（32 bit）、2 GB以上（64 bit）
Windows Vista® /Windows® XPの場合：512 MB 以上
（AVCHD／AVCHD Lite/MP4動画機能ご利用時は1 GB以上）
ショートムービーストーリー作成機能ご利用時：2 GB以上</td></tr>
<tr><td>ハード
ディスク</td><td>Ultra DMA-100以上
インストールに450 MB以上の空き容量
● ディスクに記録するときは、作成するディスク容量の 2 倍以上の空き領域が必要です。
● 圧縮設定を有効にすると記録時にエラーが発生します。ハードディスクドライブの [プロパティ] で、ドライブを圧縮してディスク領域を空ける設定をしている場合はチェックマークを外してください。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">必要な
ソフトウェア</td><td>Windows® 7 /Windows Vista® の場合：DirectX® 10
Windows® XPの場合：DirectX® 9.0c ※
※DirectX® 9.0c に対応していないパソコンにインストールするとパソコンが正常に動作しなくなる可能性があります。対応がわからない場合は、ご使用のパソコンメーカーへお問い合わせください。</td></tr>
<tr><td>.NET framework 4.0
SQL Server Compact 3.5
Internet Explorer® 6.0以上
QuickTime Player 7.6.5以上</td></tr>
<tr><td>ディスク
ドライブ</td><td>CD-ROMドライブ（インストールに必要）
● ディスクに記録するには対応したドライブとメディアが必要です。</td></tr>
<tr><td>サウンド</td><td>Windows®互換サウンドデバイス</td></tr>
<tr><td>インター
フェース</td><td>USB端子（ハイスピードUSB（USB2.0））</td></tr>
<tr><td>その他</td><td>マウスまたはマウスと同等のポインティングデバイス</td></tr>
</table>

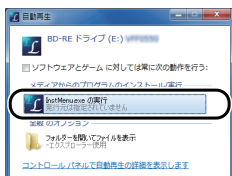
- 推奨環境のすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。
- PHOTOfunSTUDIO をご使用時に、パソコン環境に関するメッセージが表示された際は、動作環境に記載されている推奨環境をご確認ください。
- Windows® 3.1、Windows® 95、Windows® 98、Windows® 98SE、Windows® Me、Windows NT® および Windows® 2000 には対応していません。
- Windows® XP Media Center Edition、Tablet PC Edition、Windows Vista® Enterprise、Windows® 7 Enterprise での動作は保証しません。
- Windows® XP および Windows Vista® の 64 bit OS での動作は保証しません。
- Windows® 7 の XP モードでの動作は保証していません。
- OS のアップグレード環境での動作は保証していません。
- マルチブート環境には対応していません。
- マルチモニター環境には対応していません。
- インストール、アンインストールはシステム管理者権限（Administrator）のユーザーのみ可能です。
- 管理者アカウントまたは標準ユーザーアカウントのユーザー名でログオンしてからご使用ください。Guest アカウントのユーザー名ではご使用になれません。
- PHOTOfunSTUDIO 起動中は、スクリーンセーバー、スリープ、ディスプレイ自動 OFF などの省電力機能は働きません。
- Windowsのフォントや画面の設定は、標準（既定）をご利用ください。設定によっては、文字などが正しく表示されない場合があります。
- Windows® 上で、画面の文字のサイズを標準よりも大きく設定していると、一部のボタンが画面の外に表示されて操作できないことがあります。このような場合は、文字のサイズを標準に戻してください。
- 1台のパソコンに2台以上のUSB機器を接続している場合や、USBハブやUSB延長ケーブルで接続した場合は、動作を保証しません。
- Windows Vista®/Windows® 7 Ultimate の複数言語ユーザーインターフェース（MUI）機能を使用して、言語を変更した環境での動作は保証していません。
- 下記で作成されたAVCHD/AVCHD Lite/MP4動画のみ取り扱うことができます。
  - ・本ソフトウェア
  - ・本ソフトウェアが付属されていたデジタルカメラ

ソフトウェアをインストールする（おまかせ）

● CD-ROMを入れる前に、他の起動中のアプリケーションソフトをすべて終了してください。

1. CD-ROMを入れる

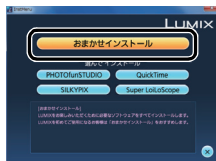
● セットアップメニューが起動します。

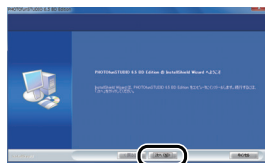
Windows Vista/7をお使いの場合、次のような画面が表示されたら…

自動再生画面で[InstMenu.exeの実行]をクリックする。

ユーザーアカウント制御画面で[はい]（Windows 7の場合）または、[許可]（Windows Vistaの場合）をクリックする。
（例：Windows 7の画面）

セットアップメニューが自動的に起動しない場合は？

● [ ]（スタート）→[コンピューター]をクリックし、[VFF ○○○○]（○○○○の品番は機種によって異なります）をダブルクリックする、または開いて[InstMenu.exe]をダブルクリックしてください。

2. [おまかせインストール]をクリックする

● 必要なソフトウェアがすべてインストールされます。（Super LoiLoScopeは体験版ダウンロードサイトへのショートカットがインストールされます）
● お使いのパソコンに対応したソフトウェアのみが表示されます。
・PHOTOfunSTUDIO（P9）
（Windows XP/Vista/7のみ）など

3. 画面のメッセージに従ってインストールを進める

● 各ソフトウェアが順番にインストールされます。
● すべてのソフトウェアをインストールする必要がないときは、選んでインストールの各ソフトウェアをクリックし、ひとつずつインストールしてください。
● おまかせインストール終了後は、必ずパソコンを再起動してから各アプリケーションをお使いください。

ソフトウェアをインストールする（選んで）

PHOTOfunSTUDIO をインストールする

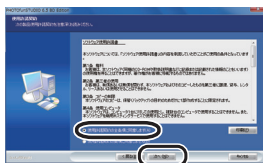
● CD-ROMを入れる前に、他の起動中のアプリケーションソフトをすべて終了してください。

1. CD-ROM を入れる

● セットアップメニューが起動します。

2. [PHOTOfunSTUDIO] をクリックする

3. [次へ] をクリックする

4. 使用許諾契約をよく読んで、同意される場合は、[使用許諾契約の全条項に同意します] を選び、[次へ] をクリックする

● 同意しない場合はインストールされません。
● 画面のメッセージに従ってインストールを続けてください。

5. [完了] をクリックする

● PHOTOfunSTUDIO のインストール完了後は、必ずパソコンを再起動してから PHOTOfunSTUDIO をお使いください。

● インストール後、最初に使用する前に、[ ]（スタート）→ [すべてのプログラム]→[Panasonic]→ [PHOTOfunSTUDIO 6.5 BD Edition] から [はじめにお読みください] を選び、補足説明を必ずお読みください。
● インストール後、フォルダーを移動させないでください。
● フォルダーを変更したい場合は、アンインストール後、再インストールしてください。

PHOTOfunSTUDIO をインストールできない場合は？

● 制限付きユーザーでログインされているとインストールできません。管理者ユーザーでログインしてから再度インストールしてください。詳しくはパソコンの説明書をお読みください。

ソフトウェアをインストールする（選んで）（続き）

SILKYPIX Developer Studio をインストールする

（Windows の場合）

1. CD-ROM を入れる

● セットアップメニューが起動します。

2. [SILKYPIX] をクリックする

● 画面のメッセージに従ってインストールを続けてください。

（Mac の場合）

1. CD-ROM を入れる

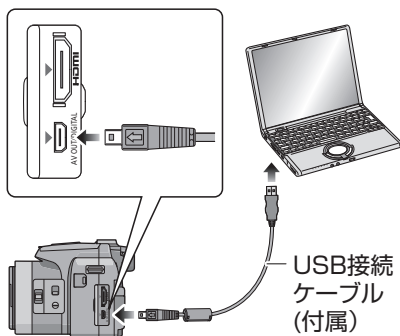
● 自動でフォルダーが現れます。

2. SILKYPIX フォルダーをダブルクリックして開く

3. フォルダー内にあるアイコンをダブルクリックする

● 画面のメッセージに従ってインストールを続けてください。

さあ、接続しよう

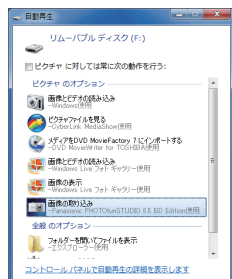
1. デジタルカメラとパソコンをつなぐ

● イラストは接続例です。

● デジタルカメラには、十分に残量のあるバッテリーをお使いください。データ転送中にバッテリー残量がなくなるとデータを破損するおそれがあります。

2. （デジタルカメラに接続先を選択する画面が表示された場合）

[PC] を選ぶ

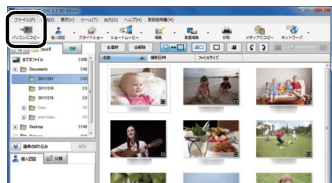
● PHOTOfunSTUDIOを自動起動に設定している場合は、画像取り込みパネルが自動的に開きます。

● 下の選択画面が表示されたときは、[画像の取り込み-Panasonic PHOTOfunSTUDIO 6.5 BD Edition 使用] をクリックしてください。

パソコンに取り込む

- 一度 PHOTOfunSTUDIO を終了した場合や、すでに取り込んだ画像を見る場合、デスクトップ上の [PHOTOfunSTUDIO 6.5 BD Edition] ショートカットアイコンをダブルクリックして起動してください。

1. デジタルカメラとパソコンを USB 接続ケーブルで接続する（P10）

- PHOTOfunSTUDIOを自動起動に設定している場合は、画像取り込みパネルが自動的に開きます。

2. [ ] をクリックする

画像取り込みパネルが開きます。

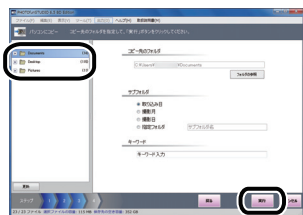
3. コピー元のドライブを選択し、[次へ] をクリックする

4. 画像を選んでマークをつける

（画像左上のボックスをクリックし、☑にした状態にする）

- 画像のサムネイルを右クリックし、[プロパティ] を選ぶと画像情報を確認することができます。

5. [次へ] をクリックする

6. 取り込み先のフォルダーを確認し、［実行］をクリックする

7. [はい] をクリックする

- 選択したフォルダーに画像がコピーされます。

- 画像の取り込み先を変更したい場合は、手順**6**で ［フォルダの参照］ をクリックして取り込み先に設定するフォルダーを選んでください。
- 取り込み先フォルダーの中に、条件別のサブフォルダーを作って画像を振り分けることができます。
  詳しくは、PHOTOfunSTUDIO 取扱説明書（PDF ファイル）をご覧ください。
- DVD-Video形式の動画は取り込めません。

取り込み中に [キャンセル] をクリックしたときは？

- 取り込みが中止され、取り込まれたところまでの一覧が表示されます。

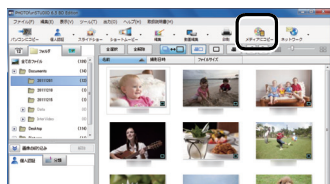
画像をCDやDVDにコピーする

CDまたはDVDに書き込み可能なドライブを搭載しているパソコンをお使いの場合、写真やMP4動画、Motion JPEG動画をCD-R/RWやDVD-R/RWにコピーできます。

- お使いのWindowsのバージョンにより、PHOTOfunSTUDIOで書き込めるディスクの種類が異なります。

Windowsのバージョン	CD-R/RW	DVD-R/RW
Windows XP	○	×
Windows Vista/ 7	○	○

1. **コピーしたい画像が入っているフォルダーを選ぶ**

2. **[ ] をクリックする**

3. **[写真] または [MP4/Motion JPEG 動画] を選んで [次へ] をクリックする**

- [AVCHD Progressive/ AVCHD/AVCHD Lite 動画]、[MPEG2動画]のコピーについては、13ページをお読みください。

4. **コピー先のドライブを選び、[次へ] をクリックする**

5. **画像を選んでマークをつける**
(画像左上のボックスをクリックし、☑ にした状態にする)

6. **[次へ]をクリックする**

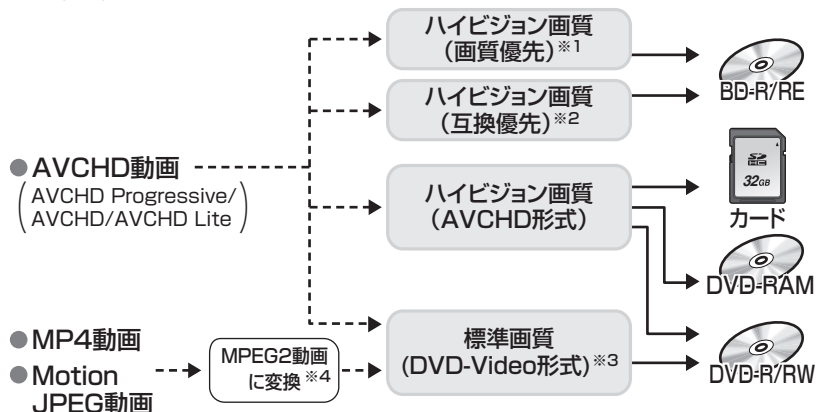
7. **ディスクのタイトルを入力する**

- Windows Vista/7 の場合、書き込み速度も設定できます。

8. **[次へ]をクリックする**

- ディスクへの書き込みが開始されます。

AVCHD動画をカードやDVD/ブルーレイディスクに書き込む

本ソフトウェアでパソコンに取り込んだ動画を、カードやDVD、ブルーレイディスク（BD）に書き込むことができます。

※1　AVCHD Progressiveの動画の画質を劣化させずに、BD-R/REに書き込むときに選びます。再生するためにはブルーレイディスク対応機器が AVCHD Progressive に対応している必要があります。

※2　ブルーレイディスク対応機器との互換を優先して、BD-R/RE に書き込むときに選びます。

※3　一般的なDVD プレーヤーなどで再生可能な記録形式です。写真を書き込むことはできません。

※4　AVCHD 動画も MPEG2 動画に変換できます。
MPEG2 動画への変換について、詳しくは PHOTOfunSTUDIO 取扱説明書（PDF ファイル）をご覧ください。

- DVDやブルーレイディスクにデータを記録するには、各ディスクの読み込みや記録が行えるドライブが必要です。
- 使用可能なDVD、ブルーレイディスクは以下のとおりです。
  - ・**DVD-RAM**（12 cm、片面/両面、2.6 GB および 5.2 GB 両面タイプの DVD-RAM は使用できません）
  - ・**DVD-R**（12 cm、片面/両面/片面2層、未使用のディスクのみ使用できます）
  - ・**DVD-RW**（12 cm、片面/両面）
  - ・**BD-R**（12 cm、片面/片面 2 層）
  - ・**BD-RE**（12 cm、片面/片面 2 層）
  - ・**BD-R XL**（12 cm、片面/片面 3 層/4 層）
  - ・**BD-RE XL**（12 cm、片面/片面 3 層）

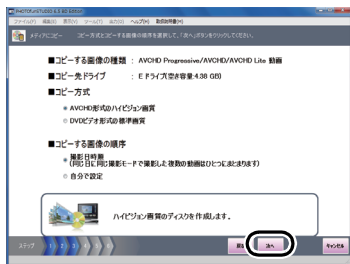
本ソフトウェアで作成した AVCHD 規格のカードや DVD、[互換優先]または [画質優先]を指定して記録したブルーレイディスクは、それぞれAVCHD規格対応機器、ブルーレイディスク対応機器でのみ再生できます。非対応の機器に入れると、ディスクが取り出せなくなったり、初期化を促すメッセージが表示され、誤ってデータを削除する可能性がありますのでお気をつけください。

1. フォルダビューから、記録メディアに書き込みたい動画が入っているフォルダーを選ぶ（P2）

2. [ ] をクリックする

3. [AVCHD Progressive/AVCHD/AVCHD Lite 動画] または [MPEG2 動画] を選び、[次へ] をクリックする

4. コピー先のドライブを選び、[次へ] をクリックする

5. コピー方式（DVD、ブルーレイディスクに書き込む場合のみ）とコピーする画像の順序を選び、[次へ] をクリックする

6. 動画を選んでマークをつけ、[次へ] をクリックする
（動画左上のボックスをクリックし、☑ にした状態にする）

7. トップメニューの設定をする

- **[画質優先] でBD-R/REに記録するときや、カードに記録するときは、トップメニューの作成はできません。**
- トップメニューの映像を確認後、手順 ***8*** へ進んでください。

8. [コピー開始] をクリックする

9. 確認メッセージが出るので [はい] をクリックする

- 記録には時間がかかります。完了するまで、パソコンを操作しないでください。
- AVCHD動画を DVD-Video 形式で書き込む場合は、MPEG2 形式への変更が必要なため、数時間かかることがあります。

10. 記録完了のメッセージが出るので [OK] をクリックする

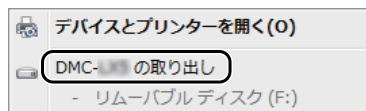
- メディアの問題により記録に失敗した場合、メッセージに従ってメディアを入れ替えると、失敗した部分の記録が再度行われます。

- AVCHD 規格で記録済みのカードや DVD-RAM、[互換優先]、[画質優先] で記録済みの BD-R/RE には、動画を追加記録できます。メディアをセットして選択すると、追記の確認メッセージが出るので [はい] を選んでください。
- 記録時間が 2 秒未満の AVCHD動画はディスクに記録できません。

カメラをパソコンから取り外すには？

写真をパソコンに取り込んでいるときに、カメラをパソコンから取り外すと、データが破壊されるおそれがあります。カメラをパソコンから取り外す場合は、以下の手順で、安全に取り外しを行ってください。

1. **パソコン画面の右下（タスクトレイ）に表示されている アイコンをクリックする**

2. **[DMC- ○○○の取り出し] をクリックする（○○○は機種によって異なります）**

- 安全にUSB接続ケーブルを取り外すことができます。

- パソコンの設定によっては、アイコンが表示されないことがあります。アイコンが表示されない場合は、デジタルカメラの液晶モニターに[通信中]が表示されていないことを確認してから取り外してください。

PHOTOfunSTUDIOを使う

その他

PHOTOfunSTUDIO を使わずに取り込むには？

Windows Me/2000またはMac OS 9/OS Xをお使いの場合、PHOTOfunSTUDIO を使うことはできませんが、USB 接続ケーブルを接続してパソコンに画像を取り込むことができます。

Windows Me/2000 での画像の取り込み

1. デジタルカメラとパソコンを USB 接続ケーブルで接続する（P10）
2. [マイコンピュータ] にある [リムーバブルディスク] をダブルクリックする
3. [DCIM] フォルダーをダブルクリックする
4. 取り込みたい画像の入っているフォルダーやファイルをパソコン上の別のフォルダーにドラッグアンドドロップする

Mac OS 9/OS X での画像の取り込み

1. デジタルカメラとパソコンを USB 接続ケーブルで接続する（P10）
2. デスクトップに表示される [NO_NAME] または [名称未設定] をダブルクリックする
3. [DCIM] フォルダーをダブルクリックする
4. 取り込みたい画像の入っているフォルダーやファイルをパソコン上の別のフォルダーにドラッグアンドドロップする

画像を取り込めないときは？

USB 接続ケーブルを接続しても画像が取り込めないときは、以下の項目をご確認ください。

確認 1. デジタルカメラ、PHOTOfunSTUDIOをご確認ください

デジタルカメラにカードが入っていますか？
または撮影した画像がありますか？

デジタルカメラのUSBモードは[PC]が選ばれていますか？

すでに画像が取り込まれていませんか？

- ●同じ画像を、同じフォルダーに取り込むことはできません。

確認 2. デジタルカメラとパソコンの接続をご確認ください

デジタルカメラにカードを入れ直してから、USB接続ケーブルを再度接続し直してみてください。（P10）

1台のパソコンに2つ以上のUSB端子がある場合、別のUSB端子に接続し直してみてください。

- ●パソコンのキーボードに付いている USB 端子にデジタルカメラを接続した場合、正常に動作しないことがあります。
- ●USB ハブ、USB 延長ケーブルで接続した場合は、動作を保証いたしません。

パソコンを再起動してデジタルカメラの電源を入れ直してから、USB接続ケーブルを再度接続し直してみてください。（P10）

■ それでも画像を取り込めない場合は

パソコンに原因がある問題で取り込めない場合があります。デジタルカメラを接続した状態で、トラブルシューティング（[コントロールパネル]→[問題の発見と解決]→[デバイスを構成する]）を実行することで解決することがあります。詳しくはパソコンの説明書をお読みください。

付属のソフトウェアについて

付属のCD-ROMには、PHOTOfunSTUDIO 6.5 BD Edition以外にも、以下のソフトウェアが収録されています。パソコンにインストールしてお使いください。

QuickTime（画像再生ソフト）（Windows XP/Vista/7）

PHOTOfunSTUDIO で、パノラマ画像を作成、再生するために必要なソフトウェアです。デジタルカメラで撮影した動画（拡張子 .MP4、.MOV）を再生することもできます。

- MacはOS に標準で搭載されています。

SILKYPIX Developer Studio （Windows XP/Vista/7、Mac OS X v10.4/v10.5/v10.6/v10.7）

RAWファイルの画像を編集するソフトウェアです。編集した画像をパソコンなどで表示できるファイル形式（JPEG、TIFFなど）で保存できます。

SILKYPIX Developer Studio の使いかたなどの詳しい説明は、「ヘルプ」または市川ソフトラボラトリーのサポートサイト
http://www.isl.co.jp/SILKYPIX/japanese/p/support/
をご覧ください。

Super LoiLoScope -30日間フル体験版（Windows XP/Vista/7）

Super LoiLoScopeは、お手持ちのパソコンをフル活用する、かんたんに動画編集できるソフトウエアです。今までになかった机の上でカードを並べるようにして作るアナログ操作は、覚えることなく初めてでも思いのままに操作し、DVD、Webサイト、メール等々を使い、すばやく動画や写真を友達に届けることができます。

- インストールされるのは、体験版ダウンロードサイトへのショートカットのみになります。

Super LoiLoScope の詳しい使い方は、以下のサイトから「マニュアル」をダウンロードしてご覧ください。
使い方 Web サイト：http://loilo.tv/product/20

動作環境

■ SILKYPIX Developer Studio 3.1 SE

	Windows	Mac
対応 パソコン	Intel® Pentium® 互換プロセッサ (Pentium® 4、Athlon™ XP 以上推奨) ※マルチコア(Intel® Core™ 2 Duo、 Core™ 2 Quad、Core™ i5、i7、 AMD Phenom™ X4、 Phenom™ II X4など)対応	Intel®プロセッサ対応/ PowerPC®
対応OS	Microsoft® Windows® XP (32 bit)/ Microsoft® Windows Vista®(32 bit)/ Microsoft® Windows® 7(32 bit/64 bit) ※Windows® XP/Vista/7での インストールにはシステム管理者 (administrator)の権限が必要です。	Apple® Mac® OS X v10.4/v10.5/v10.6/ v10.7
ディスプレイ	XGA(1024×768)、 フルカラー(24 bit)以上	1024×768以上の画面解像度をサポートするディスプレイ 16 bit 以上のカラー表示が可能なディスプレイ、ビデオカード (24 bit カラー以上を推奨)
搭載メモリ	2 GB以上推奨	
ハード ディスク	プログラムのインストールおよび起動に100 MB以上の空き容量が必要 現像データや現像後の写真保存に応じて、相当の空き容量が必要 (写真1枚あたり10 MB程度が目安です)	
ディスク ドライブ	CD-ROMドライブ(インストールに必要)	
その他	キーボード、マウスに準じる入力デバイス	

● ユーザー登録時はインターネットに接続している必要があります。

- Microsoft、Windows、Windows VistaおよびDirectXは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- IBM および PC/AT は、米国 International Business Machines Corporation の登録商標です。
- Mac、Mac OSは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- Adobe、Adobe ロゴおよび Adobe Reader は 、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Intel 、Core および Pentium は、Intel Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。
- その他、本書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。
- 本製品は、AVC Patent Portfolio License に基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為にかかわる個人使用を除いてはライセンスされておりません。
  - ・AVC 規格に準拠する動画（以下、AVC ビデオ）を記録する場合
  - ・個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録された AVC ビデオを再生する場合
  - ・ライセンスを受けた提供者から入手された AVC ビデオを再生する場合

  詳細については米国法人 MPEG LA, LLC の URL（http://www.mpegla.com）をご参照ください。

AVCHD™ Progressive

“AVCHD Progressive”,“AVCHD”,“AVCHD Lite”および“AVCHD Progressive”,“AVCHD”,“AVCHD Lite”ロゴはパナソニック株式会社とソニー株式会社の商標です。

DOLBY DIGITAL STEREO CREATOR

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブル D 記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

QuickTime および QuickTime ロゴは、ライセンスに基づいて使用されるApple Inc.の商標または登録商標です。